

平成 29 年度南予地方局予算の実施状況（H30. 3. 31）

1 予算事項名 南予の誇れる遺産PR事業費

2 事業期間 平成 28 年度～平成 29 年度

3 所 管 総務企画部地域政策課

4 事業概要

南予地方局管内には、平成 26 年 12 月に国の重要文化財に指定された「長浜大橋」を始めとした歴史的・伝統的な遺産(="南予の誇れる遺産")が各地に点在している。これらの観光資源を有効活用するため、管内各地に点在する歴史的・伝統的な土木遺産や産業遺産等を「南予の誇れる遺産八十八箇所」として選定し、マップ・カードの作成、「南予の誇れる遺産博士」の認定及びフォトコンテスト等のイベントの開催など「南予の誇れる遺産」を幅広い年代にPRすることにより、県内外から南予への集客を向上させ、地域の観光振興を図るとともに、遺産の魅力を現場で体感することにより郷土文化への理解を深めてもらう。【平成 29 年度予算額 957 千円】

5 29 年度迄の事業実施状況

(1) マップ及び遺産カードの作成

南予の誇れる遺産を 88 箇所選定し、それぞれの位置とその価値や魅力を紹介したマップ 6,000 部(H28:3,000 部、H29:3,000 部)及び施設の役割や構造等を紹介したカード 10,550 枚(H28:88 箇所×100 枚=8,800 枚、H29:カード補充 1,750 枚)を作成し、管内道の駅等 30 箇所において配布している(カードは、施設との自撮写真の提示により、H28.7 から引き換えを開始)。

30 年 3 月末時点で、マップは約 5,000 部(約 83%)、カードは約 5,500 枚(約 52%)配布済。

(2) イベントの開催

①「南予の誇れる遺産博士」の認定

南予遺産全 88 箇所を巡った方を対象に「南予の誇れる遺産博士」の認定を実施。3 月末時点では計 36 名が達成。

②「南予の誇れる遺産を学ぶ会」の開催

身近にある遺産の魅力を知ってもらうため、地方局管内の小学校を対象に学習会を実施(6/23:宇和島市立住吉小学校 39 名、7/13:西予市立大野ヶ原小学校 9 名、西予市立惣川小学校 4 名、10/5:八幡浜市立白浜小学校、11/1:愛南町立城辺小学校)

③フォトコンテストの及びカードラリーの実施

南予遺産をテーマとした写真を県内外から募集し、優秀作品をイオンモール今治新都市(1/13)、エミフル松前(1/21)、松山市役所(2/5~2/9)県庁(3/5~3/9)で展示。

宇和島市、八幡浜市及び大洲市の 3 地域において、家族向けのイベントとして子供でも行きやすいルートでカードラリーを実施。

④夏休みの研究作品の募集

遺産に興味を持ってもらうため管内 5 校の小学校 5、6 年生を対象に身近な南予遺産を題材とした研究作品を募集したところ、406 点の応募があり、うち 30 点を優秀作品として表彰。

(3) 広報

①マスコミへのプレスリリース、フェイスブック、県ホームページ、国体メイン会場へのPR ブース出展、ポスター及びチラシの配布・掲示により、事業内容等について、広くPRを実施。

■マップ



■宇和島市立住吉小学校での学習会開催(H29.6.23)



■八幡浜市立白浜小学校での学習会開催(H29.10.5)



■夏休みの研究作品表彰(宇和島市立明倫小学校 H29.10.23)



■国体開催期間にみきゃん広場でPRブース出展

